

活動事例

産業界支援

茨城・栃木県結城紬研究試作品合同
展示会の開催

支援先

結城紬産地

【内 容】

11月14日-15日の紬ウィーク（本場結城紬振興事業実行委員会主催）期間中、結城市民情報センターにおいて結城紬に関する研究紹介及び研究試作品、研修生作品等21点を紹介する展示会を当所と栃木県産業技術センター紬織物技術支援センターとの合同で開催しました。

人気投票第1位の「紬織りの色留袖」、第2位の「市松亀甲縞」はともに「色・デザイン」に関する理由で好まれる傾向がみられました。また、着物に関するアンケートを実施したところ、将来着物を購入したいと思っている人は来場者の7割を占め、その際考慮するポイントとしては、「色・デザイン」はもちろんですが、「着心地や素材の良さ」を挙げる声も多く、着物を着る側の視点から意見を聞く貴重な場となりました。



図1 展示会場の様子



図2 様かしの8ミリ上映



図3 人気投票第1位



図4 人気投票第2位

基礎となった事業

平成 27 年度試験研究指導費（標準）

現在の担当部門

紬技術部門

部 門 長

篠塚 雅子

TEL:0296-33-4154

主任研究員

本庄 恵美

〃

中野 睦子

活動事例

産業界支援

第 7 回日本マグネシウム展
in 東京ビッグサイト 2015

支援先

茨城マグネシウム工業会

【内 容】

工業技術センターは、茨城マグネシウムプロジェクト事業化支援事業から平成19年に設立された茨城マグネシウム工業会や、マグネシウム関連企業を支援しています。

茨城マグネシウム工業会主催の「日本マグネシウム展」は環境にやさしいマグネシウムの普及と、マグネシウム製品・技術のPRを目的に平成20年から開催しています。13の企業・機関が出展した今回は、東京ビッグサイトにおいて12月2日から4日に開催しました。

展示会ではマグネシウム合金の軽量性を生かした天井用見切り板やバイク部品等の会員企業の製品や、当センターで研究を進めているマグネシウム合金と異種金属の摩擦攪拌接合に関する研究成果を紹介しました。同時開催の先端材料技術展等を含め2万人を超える来場があり、大変盛況でした。



図1 展示会場の様子

基礎となった事業

平成 17～20 年度 茨城マグネシウムプロジェクト事業化支援事業

現在の担当部門

先端材料部門

部 門 長

齋藤 和哉

TEL:029-293-7492

主任研究員

小松崎 和久

主任研究員

行武 栄太郎

主 任

早乙女 秀丸

主 任

上田 聖

